

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 8 月 16 日 (17:30~20:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 大沢・田村・鎌田・織田・南江・漆坂

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	1人	1人	8人

前回の改善計画	
<p>①②について～1、夕方の引き継ぎについては、日直を中心に行う。終了時のスタッフの引き継ぎを日直がまとめて、所長や介護リーダーに報告。2、アセスメント表の活用—個別 ADL 表に随時の修正を行い、モニタリング時に見直し、スタッフ間で不足を補う。</p> <p>③について～初期の時期には、時間を多くとり、関係の構築に努める。急ぎの利用の場合も、小さな事もスタッフ間で共有し、優先順位を考え支援をしていく。</p> <p>④について～担当者会議や送迎時等関われる時間を大切にして、配慮していく。</p>	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<p>①②について～アセスメント表については不十分である。特に新規で利用される利用者についてのアセスメントができていなく不安な状況での介護を余儀なくされている現状である。早急にアセスメント表の作成を行なっていく。日直を中心に、報告・連絡・相談ができてきているので継続して行っていく。</p> <p>③継続する</p> <p>④実施できているが継続とする。</p>	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1人	7人	2人	0人	10人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1人	7人	1人	1人	10人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1人	8人	0人	1人	10人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1人	8人	0人	1人	10人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p><出来ている点></p> <p>①始業前ミーティングにて利用者間の情報共有や職員間での情報交換などが行えている。引継ぎノートの確認や、他職員との情報交換により行なわれている。ミーティングを活用することで、なんとかニーズの確認ができています。</p> <p>②利用者のニーズや家族の思いなどをケアプランやケアマネからの情報、本人の訴えから確認し支援につなげている。モニタリング時に本人や家族の必要としている事などを聞いている。</p> <p>③初期にできるだけ声掛けや関わりを持つようにしている。本人の様子を見ながら適時声掛けをしている。初期の関わりには信頼関係の構築のために無理な言葉掛けを避け適度な距離感を持って接している。又リスクの有無を見極め事故防止に努めている。全体的な活動を見学してもらい慣れて頂くように声掛けや見守りをしている。</p> <p>④家族等に接する際、訴えや思いなどを聞きケアマネや他職員へ伝えて初期に出来るだけ声掛けや関わりを持つようにしている。</p> <p><出来ていない点></p> <p>①情報やニーズなど利用開始前にミーティング等を行えていない。情報の共有ができていない。もう少し細かい情報を共有したほうが良いと思う。あわただしい申し送りで、十分ではない。アセスメント表の活用が上手くできていない。情報の引継ぎも上手くできていない。アセスメント表の修正と周知ができていない為利用者のニーズが把握できていない。業務に追われてなかなか話ができない。</p>	

- ②他職員間で必要なケアの統一が出来ないことがある。アセスメント表の活用が出来ていない。新規利用者の情報が紙面での情報のみで、ポイント的信息をミーティングの場にて口答でほしい。
- ③本人のフェイスシート等確認しないまま支援してしまう事がある。情報が無い時もあるが確認不足。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

計画修正

利用開始前のミーティングにて情報やニーズの確認も行っていく。アセスメント表を活用することでより利用者の情報を得ていけるようにする。職員個々で確認の意識を強める。

事一①

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 8 月 16 日 (17:30~20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 大沢・田村・鎌田・織田・南江・漆坂

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	2人	1人	8人

前回の改善計画
①②について～個々のニーズや目標を把握するという視点を持ち、利用者様と関わる。 ③④について～技術やスキルの向上の為、記録の方法や日々の対応について、リーダーを中心に学習していく。ミーティング等で振り返ることを確実にやっていく。 *利用者様の自己実現の尊重のための支援に向けて利用者様の気持ちを聞くこと、発見することが大事。昔どんなことを楽しんでいたか・・・利用者様の思っていることを、見える化＝書式におとす。 自己実現を尊重することが、生活の活性化につながり、出来ることが増える事が最大の自立支援と捉え支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
①②について～利用者のニーズや目標を把握するという視点を持ち今後も関わりを持っていく。 ③④について～記録等の見直しも行なっている。今後も見直しを行い業務改善を図る。 ※利用者の自己実現の尊重のための支援については今後も継続していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0人	5人	4人	1人	10人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0人	7人	2人	1人	10人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	5人	4人	1人	10人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0人	5人	4人	1人	10人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<できている点>	①ケアプランを確認できている方については把握できている部分もある。 ②利用者の～したいの実現に向け日々利用者とのコミュニケーションに努めている。ケアプランを確認できている方については把握できている部分もある。ミーティングを活用して～したいの把握ができていく。利用者の好きなことを把握。短期的な観察での対応は本人に確認しやすく取り組みやすい。 ③日中の小規模での活動の中で利用者にてできそうな事があれば手伝ってもらっている。日々の小さな変化等気がつけるように関わっている。 ④会議にて実践した内容など話し合い対応している。
<できていない点>	①長期的観察は本人からの確認が難しく職員の想いを押し付けてしまう事が多い。 ②利用者によっては本人のニーズより家族のニーズが優先になっていることもある。～したいことがわかっても人員不足により実現できていない。～したいの実現に向け情報を集めることは出来るが、実際に行動に移すことが困難である。余裕が無いのでなかなかできない。 ③利用者の生活歴を把握できていないことにより、全てを汲み取れていないことが多い。～したい気持ちに気づけても実現することが難しい。 ④ミーティングに参加する職員が決まっており他職員への周知ができていない。声掛けが少ないと思う。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
計画修正	

記録等の見直しも継続する。利用者の自己実現の尊重のための支援については継続する。

事一②

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 8 月 14 日 (17:30~20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 大沢・田村・鎌田・織田・南江・漆坂

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	2人	1人	8人

前回の改善計画	<p>①について～継続</p> <p>②について～修正 学習会の開催 定期的開催を年間予定として、組み込む。</p> <p>③～⑤について～自立に向けた支援であるという視点で、関わる。各スタッフが関わりの中で得た情報を、問題意識を持ち、共有することに努める。不足な点は確認しあい補う。以前の暮らしを知ることが、現在の暮らしを支えるという考えで、支援していく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①継続する。</p> <p>②小規模MT内にて基本的な介助の研修を定期的で開催していく。</p> <p>③～⑤自立支援について各職員共有することでケアの統一を図る。現在はまだ統一されていないことが多々ある。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	1人	8人	1人	10人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0人	9人	0人	1人	10人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	4人	4人	1人	10人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1人	7人	1人	1人	10人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1人	6人	2人	1人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p><出来ている点></p> <p>①その人に合った支援をしている。</p> <p>②ミーティングや他職員間の情報交換などから支援内容の見直しや支援実行が適時できている。利用者の生活状況や体調、家族の状況に合わせて臨機応変に対応できている。情報共有ノートを活用することでなんとか周知できている現状。連絡ノートの活用や、夜勤者からの引継ぎで利用者の情報を共有している。利用者のADL状況に応じて対応することが出来ている。又、夜間帯での状況などもミーティングを通じて情報の共有を行い対応統一に向けて取り組んでいる。利用者の状況に合わせて対応。</p> <p>④体調の変化は比較的気づけていると思います。気付いた事を他の職員へ発信している。</p> <p><出来ていない点></p> <p>①以前の暮らし方の情報が少ない利用者もいる。個別の生活状況についてはあまり把握できていないのが現状である。利用者全員の生活環境を把握できていない。10個以上の暮らし方を把握できているかと問われると自信はないが、把握しようと日々の関わりの中で意識している。</p> <p>②情報の内容が変わった時に一部の人しか知らなかったりして全体的に行き渡っていない。</p> <p>④体調の変化には対応できているが気持ちの面での対応が不足している。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
前回計画継続	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 8 月 16 日 (17:30~20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 大沢・田村・鎌田・織田・南江・漆坂

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	5 人	2 人	8 人

前回の改善計画	
<p>①～③について～24時間シートの作成を行い、利用者様の個別性を把握していく。 作成委員を決めて、取り組む。スタッフ全員が、作成できるように伝達学習していく。</p> <p>④について～ケアマネを中心に、現在の利用者様が利用している社会資源をスタッフに伝える。スタッフが気づいた暮らしの困りごとが、地域の社会資源を活用することで、解決につなげられないか、都度検討する。実践の経験が増える事で、把握につなげる。</p>	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<p>①～③24 時間シートの作成の前にアセスメントシートを作成する。アセスメントシートの作成と共有ができれば 24 時間シートの作成についても検討していく。</p> <p>④社会資源の活用についてもより地域に溶け込んでいけるような事業所を目指していく。</p>	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0 人	4 人	5 人	1 人	10 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0 人	7 人	2 人	1 人	10 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0 人	6 人	3 人	1 人	10 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0 人	5 人	4 人	1 人	10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p><出来ている点></p> <p>①利用者本人の生活スタイルや人間関係など少しでも近づけるよう会議やミーティングの場を活用し情報の共有に努めている。</p> <p>②本人と家族の関係が円滑になるよう支援している。家族や地域との関りを踏まえて支援を行う事ができている。地域との関わりについては出来るだけ切れないよう情報共有含め支援できている。家族や地域との関係が切れないよう今まで関わってきた人や暮らしが継続できるように支援している。</p> <p>③本人と家族の関係が円滑になるよう支援している。家族や地域との関係が切れないよう今まで関わってきた人や暮らしが継続できるように支援している。訪問支援を行ったりして在宅生活を続けていくことができている。人間関係とか家においてどのように過ごしているか聞くようにしている。</p> <p>④家族や地域との関係が切れないよう今まで関わってきた人や暮らしが継続できるように支援している。</p> <p><できていない点></p> <p>①24 時間シートの作成。担当利用者以外の生活スタイルの理解ができていない。自分個人では把握していないことが多い。</p> <p>③24 時間シートの作成がすすんでおらず個別性の把握が不十分である。</p> <p>④基本の情報がなかなか読み込めていない。積極的に情報を集めていない。改善計画に基づいて何も出来ていないと思う。民生委員や地域の資源について把握しきれない現状。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
前回計画継続。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 8 月 16 日 (17:30~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 大沢・田村・鎌田・織田・南江・漆坂

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	2人	1人	8人

前回の改善計画	
<p>①については継続～地域資源の学習会を行う。</p> <p>②④については継続～今後も、利用者の体調・状況に合わせ通い・宿泊・訪問の利用が臨機応変に対応していく。</p> <p>③については修正～引継ぎや、申し送り、記録を効果的に行い、訪問時や通い等、関わりの中での情報をスタッフ間で共有することに努めていく。記録については、委員会を立ち上げ見直しを図る。</p>	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<p>①継続する。</p> <p>②④現在臨機応変に対応できている。今後も継続していく。</p> <p>③日直者を中心に申し送りができているが、委員会を中心に改善する必要がある。</p>	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1人	5人	3人	1人	10人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1人	8人	0人	1人	10人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1人	3人	5人	1人	10人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2人	6人	1人	1人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p><出来ている点></p> <p>①出来る限り地域との関わりが切れないよう支援している。地域の資源活用している。</p> <p>②利用者のニーズに対して、又身体状況に合わせて通い、宿泊、訪問ができたと思います。小規模への通いのお誘いができている。必要に応じて宿泊も行えている。通い、訪問、宿泊等臨機応変に提供され、急な泊まりに対しても柔軟に職員間で情報を共有され対応している。ミーティングや記録には落とし話したり話し合われたりしているが、共有や浸透していない。</p> <p>③経過記録を申し送り、各自参照することでその日その時のニーズに合わせた支援ができている。記録書面の改善等行い業務を見直した。</p> <p><できていない点></p> <p>①地域資源の利用が十分行えていないのが現状である。</p> <p>③ミーティング等に参加できていません。職員全体に情報が行き渡っていないこともある。朝のミーティング等で共有された情報がその日に出勤していた職員しか共有されていない。記録委員会を立ち上げたが実際にはなかなか機能していない。</p> <p>④連絡ノートが上手に活用されていないと思う。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
前回の改善計画を継続	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 8 月 16 日 (17:30~20:00)

6. 連携・協働

メンバー 大沢・田村・鎌田・織田・南江・漆坂

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	3人	1人	8人

前回の改善計画	
②ついて～運営について自由に発言が出来る場を設ける。 ②③について～運営推進会議や利用者様の都度のアドバイスを伺い、運営に反映していく。 一部修正し継続。 ①ついて～収集した地域資源の情報から、どんな事に協働した取り組みが出来るか検討していく。 追加～会議の参加率を向上させる工夫を図る。 月ごとの勤務表作成時に、会議開催日を決め、出席希望者は日勤とする。 勤務時間振替等利用し、休日者も会議参加を促す。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
②③今後も運営推進委員会等にてご意見を伺いたい。 ①小規模MTについて開催日は決定できているが、集まりが以前悪い。勤務表作成時にできるだけ参加できる体制を検討する。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0人	7人	0人	3人	10人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0人	4人	2人	4人	10人
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0人	3人	2人	5人	10人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0人	6人	3人	1人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p><出来ている点まとめ></p> <p>①担当者会議にて行っている。 ②必要時に参加している。 ④運営推進会議の開催。各種会議日実施日が固定された。会議は定期的に行っている事で、最近の様子や変化など情報を集めている。児童館交流会のみ実施できている。事業所の取組みとして地域住民や子供達との交流ができている。地域の方との交流がある。</p> <p><できていない点></p> <p>①担当者会議に介護職員も参加できるようにしていきたい。明けや休日での会議の参加。 ③地域の活動の把握ができていない。情報不足と余裕がない。 ④児童館の子供達以外の訪問がない。建物が2階にあり入りづらい構造。内容があまり変わらなかったりしている。自分自身地域に出られていない。時間や職員不足いつあるか情報収集していない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
児童館交流会の継続と地域の行事や集会への参加。地域の中での拠点となれるよう事業所として取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 8 月 16 日 (17:30~20:00)

7. 運営

メンバー 大沢・田村・鎌田・織田・南江・漆坂

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	4人	1人	8人

前回の改善計画

①について～サービス担当者会議や運営推進会議にスタッフも参加する機会を設けるようにしていく。
 ②について～機会があれば参加を勧めていく。
 ③について～回覧板や広報等を通じて、地域の情報を収集する。参加できる企画があれば、積極的に参加するようにしていく。
 ④について～児童館の子供たちとの交流を続けていく
 地域の行事に参加する機会を増やし、小規模多機能の役割としての地域との交流を図れる人材の育成を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果

①児童館交流会は継続できている。他地域との交流会についても検討していく。
 ②③機会をつくり参加できる方向で。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1人	5人	2人	2人	10人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	7人	1人	1人	10人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	5人	3人	1人	10人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1人	4人	4人	1人	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

<できている点>
 ②発生した時点でMT内等にて周知を行い迅速に対応できている。苦情や意見については目安箱の設置、町内会観覧版については職員各自で確認している。意見や苦情があった場合は共有している。担当者会議を開催することができる。何かあったらリーダーや管理者に伝えている。
 ④児童館交流については継続することができる。児童館との交流を続けていく。

<できていない点>
 ①事業所としての意見交換ができていない。参加できていない為、行えていない。
 ③地域からの意見など把握できていない。
 ④地域の情報を集約し外部への企画に参加すること。職員全員がいろいろな機会に参加できていない。自分個人で実行できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

地域の交流会や集会への参加。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 8 月 16 日 (17:30~20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 大沢・田村・鎌田・織田・南江・漆坂

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	1人	2人	8人

前回の改善計画
・研修会参加の意識づけ、情報回覧。 ・内部研修の時間を定期的に設ける。 ・リスクマネジメントの基本的な部分を学び、知識を深める。(ヒヤリハットから事故防止につなげていく過程を学ぶ事)
前回の改善計画に対する取組み結果
・内部研修の定期的企画(年間スケジュールにて)リスクマネジメントについては現在事故委員中心に取り組みを行なっている。新人職員含め研修会も随時行なっていく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0人	6人	2人	2人	10人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0人	3人	4人	3人	10人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	2人	3人	5人	10人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0人	6人	2人	2人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p><出来ている点></p> <p>①研修資料を見たり話を聞くことができる。スキルアップの為研修等に参加している</p> <p>②スキルアップの為研修等に参加している。</p> <p>④職員間での質の向上各種研修への参加情報の回覧やヒヤリハットの抽出、事故防止へ繋げる意識付けなど。事故委員会を通してリスクマネジメントに取り組んでいる。ヒヤリハットを多く出していくことで事故を未然に防ぐことができている。ヒヤリハットから気をつけるようにしている。</p> <p><できていない点></p> <p>①内部研修については参加することができていない。スキルアップ等の研修に参加したいが、業務に追われ参加できていない。研修参加への情報の観覧まではするが参加となると参加率は下がる。研修にあまり参加出来ていない。</p> <p>②自分自身の努力不足。内部研修については参加することができていない。外部、内部研修への参加ができていない。</p> <p>③機会がない。参加する機会がない。参加できる回数が少ない。</p> <p>④リスクマネジメントについて共有できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
委員会を中心に内部研修の定期的計画と実施。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 元年 8 月 16 日 (17:30~20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 大沢・田村・鎌田・織田・南江・漆坂

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	1人	1人	8人

前回の改善計画
②③⑤について～定期マニュアルの見直しを行い、具体的な場面での対応を個々が学習、実践していく。的な話し合いの場を設け、具体的な支援を振り返り、虐待にあたらぬか? 身体拘束ではないか? ご本人の望んでいるプライバシーの保護が出来ているのか? 適切に個人情報の保護が出来ているのか評価することで、ケアにつなげていく。
④について～必要としている方がいれば、今後も、手続きなどの支援を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
②③⑤不適切ケアの検討会をMTにて行なっていく。
④継続する。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6人	3人	0人	1人	10人
②	虐待は行われていない	5人	4人	0人	1人	10人
③	プライバシーが守られている	2人	6人	1人	1人	10人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2人	6人	0人	2人	10人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1人	8人	0人	1人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<できている点>	
①虐待のグレーゾーンなどにも常に意識し、ケアにあたっている。接遇を踏まえての対応も必要となってくるため再度しっかりと学びの場を作っていく。身体拘束をしていない。	
③小規模では同性介助を行えている。各職員が、人権、プライバシーに意識している。	
<できていない点>	
③フロア内にて大きな声で話したりしている場面が見られる。認知症や判断力の低下している方にどう声掛けしていいかわからない時がある。フロア内での職員の話し声大きいと他利用者に情報が聞こえていることがある。疲れてくると認知症の方が同じことを繰り返すとイライラしてしまいます。利用者のいる所で他の利用者の事を話してしまう事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
前回の改善計画を継続する。	